

平成 28 年度の主な事業報告

社会福祉事業

I 特別養護老人ホームカリヨンの郷

平成 28 年度は、今後増えていくことが予想される蟹江町や海部地域における入所ニーズに対応するため、平成 28 年 12 月にショートステイ枠を 20 床から 10 床へ減らすとともに、特養枠を 80 床から 90 床へ増やしたことで受入体制を強化した。入所状況は、延べ入院日数が 310 日、退所者数が 14 名とともに昨年度より大幅に減少した。主な要因として誤嚥性肺炎等で入院する方が少なかったこと、365 日看取りができる体制を構築したことで看取り対応前提で退院されるケースが増えたことが挙げられる。そのため死亡による退所者 14 名のうち 10 名の方を施設で看取ることができた。また、年間の利用率は 98.3%と昨年度の 97.8%より増加した。特養枠を 10 床増やした際に複数の入所契約をスムーズに実施できたこと、12 月から空床短期入所事業を開始したことにより、入院等の空き部屋も含めて緊急時のショートステイ利用に活用できたことが、高い稼働率の維持につながった。

入所者の処遇について、個別外出・外食を増やした結果、入所者・ケアワーカーともにリフレッシュでき、入所者の方からも高い満足度を得ることができた。29 年度も入所者の方の希望を伺いながら「自己実現」ができるよう外出サービス等も交えた介護サービス提供に力を入れていきたい。

1. 入所者定員及び現在在籍者数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

定員 90 名（平成 28 年 12 月 1 日より定員 80 名から 90 名へ変更）
 現在員 90 名（男性 12 名 女性 78 名）

2. 職員数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

職種	正規職員	臨時職員	派遣職員	パート職員	計（名）
管理者（施設長）	1	—	—	—	1
介護職	27	3	0	14	44
看護職	2	0	0	5	7
機能訓練指導員	1	0	0	0	1
生活相談員	3	0	0	0	3
介護支援専門員	1	0	0	0	1
管理栄養士	0	1	0	0	1
事務員※デイと兼務	1	0	0	1	2
その他職員	0	0	0	8	8
計	36	4	0	28	68

※上記とは別にシルバー人材センターから 10 名受け入れている。

3. 入所者年齢別状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

年齢	～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
男性	0	1	2	3	3	3	0	0	12
女性	0	1	10	19	15	18	12	3	78
計	0	2	12	22	18	21	12	3	90

※最高年齢 男性 92 歳 女性 107 歳
 ※最少年齢 男性 72 歳 女性 74 歳
 ※平均年齢 男性 84 歳 女性 88 歳
 総平均 87 歳

4. 月別入所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用人数	80	81	81	80	81	81	83	81	89	89	90	92	1,008
延利用人数	2,379	2,438	2,368	2,457	2,454	2,381	2,435	2,396	2,708	2,713	2,511	2,782	29,919
(空床利用)									(9)	(11)	(55)	(39)	(114)
一日の平均利用人数	79.3	78.6	78.9	79.2	79.1	79.3	78.5	79.8	87.3	87.5	89.6	89.7	81.9
延入院日数	14	40	38	24	36	41	10	0	3	28	45	31	310
延外泊日数	0	2	0	0	0	0	0	0	4	8	0	0	14
利用率	99.1%	98.2%	98.6%	99%	98.8%	99.1%	98.1%	99.7%	97%	97.2%	99.5%	99.6%	98.3%

※入退所状況により、実利用人数は定員を超える場合がある。

5. 男女別要介護度（平成 29 年 3 月 31 日現在）

	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	合計
男	0	0	3	5	4	12
女	4	6	21	25	22	78
合計	4	6	24	30	26	90
割合	4%	7%	27%	33%	29%	100%

※平均介護度 3.84（参考：平成 27 年度末 3.76、平成 26 年度末 3.70）

6. 市町村別入所者および入退所者状況

市町村名		平成 29 年 3 月 31 日現在		合計	平成 28 年度入退所状況	
		男性	女性		入所者	退所者
海部郡	蟹江町	6	56	62	18	11
あま市		4	10	14	2	
愛西市		1	2	3	2	1
みよし市			1	1		
弥富市			2	2	1	
稲沢市					1	1
津島市			1	1		1
尼崎市			1	1		
名古屋市	中川区		2	2		
	中村区		1	1		
	中区		1	1		
	天白区		1	1	1	
	東区	1		1		
合計		12	78	90	25	14

※蟹江町の入所者割合 68.8%

II 短期入所生活介護

平成 28 年度は、12 月にショートステイ枠を 20 床から 10 床へ減らしたこと、12 月にインフルエンザが蔓延した際に一時ショートステイの受け入れを停止したことから、延利用者数 5,474 人と昨年度の 6,109 人より減少したが、年間利用率は 90.1%と過去 3 年間と比較して大きく上昇した。

冬期には腰椎圧迫骨折等で安静が必要となり緊急のショートステイの依頼が多くみられた。そういった状況でも新千秋ショートステイとの連携や特養の空床ショートを活用することで、入院が決まるまで、あるいは痛みが治まるまでの受け皿となり、福祉事業としての役割を果たすことができた。

今後も新千秋ショートと連携を取りながら、緊急時も含め柔軟に利用者ニーズに応じていきたい。

1. 定員 10 名（平成 28 年 12 月 1 日より定員 20 名から 10 名へ変更）

2. 月別利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
実利用人数	51	49	50	56	58	50	56	57	38	37	39	38	579
延利用人数	499	562	523	582	575	518	560	550	254	297	270	284	5,474
一日の平均利用人数	16.6	18.1	17.4	18.8	18.5	17.3	18.1	18.3	8.2	9.6	9.6	9.2	14.9
利用率	83%	90.5%	87%	94%	92.5%	86.5%	90.5%	91.5%	82%	96%	96%	92%	90.1%

※年間利用率 平成 25 年度 69.9%、平成 26 年度 73%、平成 27 年度 83.5%

3. 月間要介護度別利用状況

介護度/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合(%)
要支援1	0	6	2	3	3	23	15	12	9	13	6	9	101	1.8%
要支援2	6	21	6	3	12	0	0	1	0	4	4	0	57	1%
要介護1	43	74	53	110	72	17	33	28	11	14	21	32	508	9.3%
要介護2	186	123	154	142	131	125	126	104	49	62	51	28	1281	23.4%
要介護3	144	152	167	155	169	174	204	227	133	147	146	159	1977	36.2%
要介護4	53	116	113	144	152	147	116	111	12	16	5	5	990	18%
要介護5	67	70	28	25	36	32	66	67	40	41	37	51	560	10.3%
合計	499	562	523	582	575	518	560	550	254	297	270	284	5,474	100%

Ⅲ 特別養護老人ホームカリヨンの郷「新千秋」

平成28年度は29名でスタートし、年度中の入居は5名、退居は6名であったため、3月末日時点での入居者数は28名となっている。介護福祉士の割合など日常生活継続支援加算の要件を満たしたため、平成28年11月から同加算を取得している。職員数に関しては、中途採用と異動により5名増加したものの、異動1名と退職が2名あった。

今後の課題としては、職員確保を進めることで早期に夜勤体制加算の取得をしていきたい。

1. 入居者定員（平成29年3月31日現在）

定員 29名（3ユニット）
現在員 28名（男性：6名 女性：22名）

2. 職員数（平成29年3月31日）

職種	正規職員	臨時職員	派遣職員	パート職員	計(名)
管理者（本体特養と兼務）	1	0	0	0	1
生活相談員	1	0	0	0	1
介護職	10	1	0	17	28
看護職	1	0	0	1	2
介護支援専門員	1	0	0	0	1
機能訓練指導員（本体特養と兼務）	1	0	0	0	1
管理栄養士（本体特養と兼務）	1	0	0	0	1
その他職員	0	0	0	0	0
計	16	1	0	18	35

※上記とは別に宿直員としてシルバー人材センターから2名受け入れている。

3. 入居者年齢別状況（平成29年3月31日現在）

年齢	～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
男性	1	1	0	0	2	1	1	0	6
女性	0	2	2	6	5	3	3	1	22
計	1	3	2	6	7	4	4	1	28

※最高年齢 男性 95歳9ヶ月 ※最少年齢 男性 68歳0ヶ月 ※平均年齢 男性 84歳
女性 102歳8ヶ月 女性 72歳4ヶ月 女性 85歳
総平均 85歳

4. 月別入居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用人数	29	29	29	29	29	29	29	28	28	29	29	29	346
延利用人数	870	870	870	899	873	865	899	815	857	888	800	881	10,387
一日の平均利用人数	29	29	29	29	28.2	28.8	29	27.2	27.6	28.6	28.6	28.4	28.4
延入院日数	0	0	0	0	13	0	1	40	20	0	0	0	74
延外泊日数	4	4	4	4	4	4	2	2	2	2	4	4	40
利用率	100%	100%	100%	100%	97.1%	99.4%	100%	93.7%	95.3%	98.8%	98.5%	98%	98.7%

5. 男女別要介護度（平成 29 年 3 月 31 日現在）

	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	合計
男	0	1	3	0	2	6
女	2	3	8	7	2	22
合計	2	4	11	7	4	28
割合	7.0%	14.1%	37.5%	23.8%	17.6%	100%

※平均介護度 3.25

IV 短期入所生活介護（新千秋）

職員確保を進めたことにより、平成 28 年 10 月からショートステイサービスの受け入れを、少人数ではあるが再開した。平成 29 年 3 月現在、楓ユニット（ショートステイユニット）は入居者 5 人を目途に稼働している。今後の目標として、送迎職員及び契約担当職員を配置することで稼働率の向上を行い、常時満床を目標とする。また、緊急時の対応を受け入れできるようにシステムの見直しを検討していく。

1. 定員 9 名

2. 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用人数	0	0	0	0	0	0	1	6	9	7	10	9	42
延利用人数	0	0	0	0	0	0	8	37	65	72	94	86	362
一日の平均利用人数	0	0	0	0	0	0	0.3	1.2	2.1	2.3	3.4	2.8	1.0
利用率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9%	13.7%	23.3%	25.8%	37.3%	30.8%	11.0%

3. 月間要介護度別利用状況

介護度/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合(%)
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6	2.4%
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0	14	21	11.9%
要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	8	3	0	10	8	29	11.9%
要介護 2	0	0	0	0	0	0	0	6	0	3	12	10	31	11.9%
要介護 3	0	0	0	0	0	0	8	14	45	35	30	31	163	26.2%
要介護 4	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	5	17	92	21.4%
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	5	6	20	14.3%
合計	0	0	0	0	0	0	8	37	65	72	194	86	362	100%

4. 事業所別利用人数

	事業所名	件数	延人数
1	はるすケアプランサービス蟹江	1	1
2	カリヨンの郷居宅介護支援事業所	4	3
3	蟹江町西地域包括支援センター	3	3
4	居宅介護支援事業所 まつかげ	1	1
5	株式会社 福祉の里	5	4
6	介護サポートセンター新千秋	6	6
7	ケアプラン麻の葉	1	1
8	セーヌ蟹江 居宅介護支援事業所	2	2
9	蟹江町東地域包括支援センター	1	1
10	しょうぶ会居宅介護支援事業所	1	1
11	蟹江町社会福祉協議会	1	1
	合計	26	24

V 軽費老人ホームケアハウスカリヨンの郷

開所してから17年半が経過し、入居者の半数が85歳以上となっているため、ほとんどの入居者が介護保険サービスを利用している。介護保険サービスを利用することで自立した生活を送られているため、適切なサービスを利用しケアハウスで快適に過ごしていただくためにもケアマネジャーとの連携が重要になってきている。

平成28年度は4月に夫婦部屋への入居があり、その後も退居の翌月には入居があったことで、平成29年3月31日現在満室（二人部屋に1人で入居のため在籍者数は14名）となった。しかし、待機者が少なく近隣にも有料老人ホームなどが増えてきているため、包括支援センターなどにケアハウスのPRを必要に応じて行っていくことが重要だと考える。

1. 入居者定員及び在籍者数（平成29年3月31日現在）

定員 15名
在籍員 14名（男性5名 女性9名）

2. 職員数（平成29年3月31日現在）

職種	正規職員	臨時職員	パート職員	計（名）
施設長※特養と兼務	1	—	—	1
介護職	—	2	—	2
生活相談員	1	—	—	1
計	2	2	0	4

3. 年間利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用人数	13	14	14	14	14	14	14	14	13	14	14	14	166
延利用人数	382	408	420	434	393	382	434	420	424	420	374	434	4,925
一日の平均利用人数	12.7	13.1	14	14	12.6	12.7	14	14	13.6	13.5	13.3	14	13.5
延入院日数	—	—	—	—	41	38	74	72	23	30	—	—	278
延外泊日数	37	24	22	29	28	26	28	24	30	31	29	24	332
利用率(%)	84.8	87.7	87.7	93.3	93.3	93.3	93.3	93.3	91.1	93.3	89.0	93.3	89.9
入所	2	1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	5
退所	1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	3

4. 利用者年齢構成（平成28年3月31日現在）

区分	性別			備考
	男	女	計	
65歳未満	0	0	0	最高年齢 94歳
65歳～69歳	0	0	0	
70歳～74歳	0	0	0	
75歳～79歳	1	1	2	最低年齢 77歳
80歳～84歳	2	2	4	
85歳～89歳	0	3	3	平均年齢 85.08歳
90歳～94歳	0	3	3	
95歳～99歳	0	0	0	
計	3	9	12	

5. 在籍期間 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

性別 區別	在 籍 者			備 考
	男	女	計	
1 年未満	2	2	4	平均在籍期間 3 年 7 ヶ月
1 年～2 年未満	1	1	2	
2 年～3 年未満	0	1	1	
3 年～4 年未満	1	1	2	
4 年～5 年未満	0	1	1	
5 年～6 年未満	0	0	0	
6 年～7 年未満	0	0	0	
7 年～8 年未満	1	2	3	
8 年～9 年未満	0	1	0	
9 年～10 年未満	0	0	0	
10 年以上	0	0	0	
計	5	9	14	

6. 入・退居状況

入居年月日	性別	年齢	入 居 理 由
平成 28 年 4 月 20 日	男	82	子が居らず、先の生活が不安になった為
平成 28 年 4 月 20 日	女	80	子が居らず、先の生活が不安になった為
平成 28 年 5 月 27 日	女	93	独居生活が困難になった為
平成 28 年 12 月 11 日	男	82	独居生活が心配になった為
平成 29 年 2 月 19 日	女	89	遠方に住んでおり、家族が独居生活を心配した為

退居年月日	性別	年齢	退 居 理 由	在籍期間
平成 28 年 4 月 30 日	女	77	介助が必要になり老健入所となった為	9 か月
平成 28 年 11 月 30 日	女	94	歩行状態に不安を感じ老健入所となった為	6 か月
平成 29 年 1 月 17 日	女	83	ケアハウスでの生活が困難になり入院となった為	5 年 8 ヶ月

7. 入居者ADL状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

性別	年齢	ADL 状況
女	91	自立
男	84	歩行器歩行
女	81	自立
女	84	自立
男	83	自立 (声掛け必要)
女	90	歩行器歩行
女	89	歩行器歩行 (外出時杖歩行)
女	86	シルバーカー歩行 (外出時杖歩行)
女	95	シルバーカー歩行
男	82	自立
女	87	自立
男	83	自立
女	92	歩行器歩行
男	81	杖歩行
計	14 名	

※入居者の年齢が 80 歳以上となり身体・認知機能の低下が見られる。しかし、身体機能の低下については、状況に適した福祉用具を使用することにより、ケアハウスで自立した生活を送ることができている。

8. 要介護状態・在宅サービス利用状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

性別	年齢	要介護度	通所介護・通所リハ利用状況	訪問介護利用状況	福祉用具
女	91	支 2		週 1 回	介護ベッド
男	84	支 2	週 3 回		介護ベッド
女	84	支 2	週 2 回		手すり
男	83	介 1	週 5 回	週 1 回	
女	90	支 2	週 2 回	週 1 回	介護ベッド 歩行器 手すり
女	89	支 2	週 2 回		歩行器 手すり
女	86	支 2	週 2 回	週 1 回	
女	95	支 1			手すり
男	82	介 4			介護ベッド
女	92	支 2	週 2 回		歩行器
男	81	支 1	週 1 回		

※介護認定を受け、介護サービスを利用しながら生活している方が半数を超えている。
サービスを利用しながら自立した生活を送られている。

9. 通院状況（往診含む）（平成 29 年 3 月 31 日現在）

後藤医院	内科	1	山本医院	内科	1
かにえ病院	内科	3	なかむらクリニック	内科	1
	整形外科	2	アルタス接骨院	接骨院	1
かとうクリニック	内科	1	はぎわら医院	皮膚科	1
やまだクリニック	内科	5	服部整形外科	整形外科	1
上田医院	内科	1	増森クリニック	内科	2
村上医院	内科	1	名鉄病院	内科	1
尾関眼科	眼科	9	よこい歯科	歯科	1
デンタル服部	歯科	1	中村第一赤十字病院	内科	1
海南病院	眼科	1	明德鍼灸院	鍼灸	1
	内科	1	かにえ診療所	内科	1
たけうちクリニック	耳鼻科	1	西口整形	整形外科	2
久保田クリニック	内科	1	つつみ整形	整形外科	1
よしはる皮膚科	皮膚科	2			

※一人の方が 2、3 の病院又は科にかかっているのが現状であり、定期受診が多い。

10. 疾患分類（平成 29 年 3 月 31 日現在）

病名	男	女	計	病名	男	女	計
高血圧	3	8	11	糖尿病	1	0	1
白内障	2	4	6	高脂血症	2	0	2
緑内障	2	5	7	慢性胃炎	0	2	2
骨粗鬆症	1	3	4	慢性硬膜下血腫	1	0	1
結節性多発動脈炎	0	1	1	狭窄症	1	1	2
心臓病	0	2	1	変形性膝関節症	0	2	2
腸閉塞	1	1	2	肺結核	0	2	2
逆流性食道炎	1	0	1	乳癌	0	1	1
脂質異常症	0	1	1	大動脈解離	1	0	1
大動脈弁閉鎖不全	1	0	1				

※ほとんどの方が高血圧症であり、自身にて血圧を測定・記録・通院して服薬にて調節されている。
半数の方が白内障や緑内障を患っている。骨粗鬆症や狭窄症、変形性膝関節症を患っている入居者様もおり転倒や骨折などに注意が必要である。

11. 入院状況

性別	年齢	病名	入院期間
女	94	左大腿部骨折	122日間
女	91	肺炎	10日間
女	86	腰推圧迫骨折	50日間
女	89	胸推圧迫骨折	65日間
女	86	腰痛	39日間
女	83	脳梗塞	5日間

12. 年金等収入受給状況

年金等区分	人数	年金等区分	人数
国民年金	10	厚生年金	7
遺族年金	1	農林年金	0
厚生年金基金	0	共済年金	1
個人年金	1		

VI 老人デイサービスセンター「カリヨンの郷」

平成28年度の延べ利用者数は8,664人、月平均で722人であった。営業日数は310日で一日あたりに換算すると、利用定員35名に対して平均利用者数は27.9人、利用率は79.9%という結果であった。27年度の利用状況（延べ利用者数8,577人、平均利用率78.8%）と比較すると微増だが、実質はほぼ変わっていない。当該年度の28年4月から個別機能訓練加算Ⅰ・運動器向上加算の算定を開始したが、1年が経過し、利用者や家族、地域のケアマネに浸透させることが出来た。新規利用者の紹介時に、機能訓練の実施を依頼されることも増えている。

近隣他事業所の増加やサービス内容の多様化に伴って、新規利用者の契約が以前よりも困難になってきている。しかし、利用者の自立支援のため、常に「利用者の利益」を意識し、日常生活活動の維持・向上や日常生活上の支援に多職種協働で力を入れていく。また、他事業所との差別化や競争優位性を高めるためプログラムを随時見直し、改善したい。そして、利用者、さらには地域のニーズに応えられるサービスを提供できるよう、職員と常に意見を交わしながら前向きに取り組んでいきたい。

1. 利用定員 35名

2. 職員数（平成29年3月31日現在）

職種	正規職員	臨時職員	パート職員	計（名）
管理者※特養と兼務	1	—	—	1
介護職	4	1	12	17
看護職	0	2	2	4
生活相談員	1	0	0	1
機能訓練指導員	1	0	0	1
事務員※特養と兼務	1	0	0	1
計	8	3	14	25

3. 年間利用状況

（表1）月間利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者人員	68	70	72	75	75	78	74	79	75	67	68	69	870
延べ利用者人員	666	655	719	773	800	810	789	792	706	627	626	701	8,664
平均利用人員	25.6	25.2	27.7	29.7	29.6	31.2	30.3	30.5	27.2	26.1	26.1	26.0	27.9
営業日数（日）	26	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	310
利用率（%）	73.2	72.0	79.0	84.9	84.7	89.0	86.7	87.0	77.6	74.6	74.5	74.2	79.9

4. 介護度別利用状況

(表2) 年度別、利用延べ人数の構成比率

介護度/年度	26年度	→	27年度	→	28年度
要支援1・2	17.2%	→	21.7%	→	18.1%
要介護1	26.0%	→	20.1%	→	19.9%
要介護2	34.2%	→	34.5%	→	31.6%
要介護3	7.8%	→	10.4%	→	15.6%
要介護4	9.9%	→	8.8%	→	9.6%
要介護5	4.9%	→	4.6%	→	5.1%

※ 過去2年の介護度比率と比較すると要支援1・2、要介護1・2の割合が減少している反面、要介護3・4・5の割合が増加している。認定調査の結果が軽度で判定される傾向にあることと、特養併設である強みを活かして重度者を積極的に受け入れたことで、軽度者と重度者で二分化されたと考えられる。ショートステイとも連携して、長期にわたって利用してもらえようようにしたい。

(表3) 月間要介護度別利用状況

介護度/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	18	10	9	10	10	9	1	1	6	5	13	13	105
要支援2	113	110	103	121	152	145	144	144	118	105	102	111	1,468
要介護1	154	159	169	185	165	150	138	137	131	105	101	134	1,728
要介護2	205	194	235	250	243	241	244	244	209	213	223	238	2,739
要介護3	85	97	102	89	115	128	134	134	138	111	106	109	1,348
要介護4	54	50	66	85	78	95	95	93	64	50	49	57	836
要介護5	37	35	35	33	37	42	33	39	40	38	32	39	440
合計	666	655	719	773	800	810	789	792	706	627	626	701	8,664

VII 老人デイサービスセンター「カリヨンの郷新千秋」

平成28年度の契約件数は20件と前年度の17件より増加したものの、利用中止者がそれを上回ったため、実利用者数は減少傾向が続いた。しかし、前年度に引き続き新たなサービスを開始したり、外出を企画する等のサービスの充実化を図ることで、他事業所と併用する利用者が当事業所に全て利用を移す等、1名当たりの利用回数の増加に繋がった。

平成29年度からは総合事業の開始に伴う要支援認定者の増加が見込まれており、3月頃より軽度者の利用問い合わせや契約件数が増えてきている。今後は、軽度者にも楽しんでもらえるサービスのあり方を模索していくと共に、近年増えつつあるターミナルケア対象者の受け入れにも柔軟に対応していきたい。

1. 利用定員 20名

2. 職員数 (平成29年3月31日現在)

職種	正規職員	臨時職員	パート職員	計(名)
管理者※相談員と兼務	(1)	—	—	(1)
介護職	1	1	2	4
看護職	—	0	4	4
生活相談員	1	—	—	1
介助員	—	1	4	5
計	2	2	10	14

3. 年間利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	41	40	39	37	39	39	36	34	35	35	32	33	440
延べ利用者数	387	398	385	371	408	402	390	338	376	348	333	363	4,499
平均利用者数	14.9	15.3	14.8	14.3	15.1	15.5	15.0	13.0	14.5	14.5	13.9	14.0	14.6
営業日数(日)	26	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	26	309
利用率(%)	74.4	76.5	74.0	71.3	75.6	77.3	75.0	65.0	72.3	72.5	69.3	69.8	72.8

4. 介護度別利用状況

(表1) 月間要介護度別利用状況

介護度/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	0	0	0	0	4	6	8	9	9	8	8	9	61
要支援2	33	29	30	21	32	22	17	17	15	16	15	25	272
要介護1	168	180	165	161	184	174	156	114	121	112	121	134	1,790
要介護2	133	142	131	125	128	128	130	102	122	107	64	80	1,392
要介護3	41	34	46	43	37	51	57	78	75	67	87	77	693
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	12	13	13	21	23	21	22	18	34	38	38	38	291
合計	387	398	385	371	408	402	390	338	376	348	333	363	4,499

VIII グループホームカリヨンの郷「新千秋」

平成28年度は、年度を通して退居者が3名、入居者が4名と入れ替わりが多い状況であった。入居者の在所年数ともに要介護度の重度化がみられ、それに伴い入院者数・入院日数や看取りのケースも増えてきているが、「利用者にとって何が最善か」の法人理念をもとに、事業所の重度化対策をこれからも進めていきたい。

1. 入居者定員及び現在在籍者数（平成29年3月31日現在）

定員 18名

在籍者 18名

2. 職員数（平成29年3月31日現在）

職 種	正規職員	臨時職員	パート職員	計
管理者	2	—	—	2
計画作成担当者（ケアマネ）	2(管理者兼務)	—	—	2(管理者兼務)
介護職員	3	4	6	13
計	5	4	6	15

3. 入居者延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
延人数 (人日)	495	556	540	558	557	461	469	510	527	527	504	558	6,262	521
月初めの 在籍実人数	18	18	18	18	18	18	16	17	17	17	18	18	—	17.2
平均人数	16.5	17.9	18	18	17.9	15.3	15.1	17.0	17.0	17.0	18.0	18.0	—	17.8
利用率(%)	91.7	99.6	100	100	99.8	85.4	84.1	94.4	94.4	94.4	100	100	—	95.3

※ 利用率は平成25年度(96.9%)、平成26年度(98.2%)、平成27年度(99.0%)となっている。

4. 入院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
延人数(人)	15	3	—	—	2	39	59	30	28	1	—	—	177	14.75

5. 入居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
人数(人)	1	—	—	—	—	1	—	1	—	—	1	—	4	0.33

※ 退居から新規入居までの期間が平均して1か月程かかっており、申込人数も少ないため、今後の課題となっている。

6. 退居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
人数(人)	—	—	—	—	—	2	—	—	1	—	—	—	3	0.25

※ 退居理由の内訳は、事業所内での看取り介護による永眠が1名、摂食困難により長期入院となった方が1名、新千秋特養への転居の方が1名となっている。

7. 利用者年齢構成（平成29年3月31日現在）

年 齢	性 別			在 籍 者			年 齢	性 別			在 籍 者		
	男	女	合計	男	女	合計		男	女	合計	男	女	合計
60歳未満	0	0	0	80歳～84歳	0	3	3						
60歳～64歳	0	0	0	85歳～89歳	1	10	11						
65歳～69歳	0	0	0	90歳～94歳	1	1	2						
70歳～74歳	0	2	2	95歳～99歳	0	0	0						
75歳～79歳	0	0	0	100歳以上	0	0	0						
備考	最高年齢	男性 92歳 女性 91歳	最低年齢	男性 86歳 女性 73歳	平均年齢	85.4歳	男性 89.0歳 女性 85.0歳						

8. 在所期間（平成29年3月31日現在）

	在 籍 者				在 籍 者		
	男性	女性	計(人)		男性	女性	計(人)
1ヶ月以上～12ヶ月未満	0	4	4	6年以上～7年未満	0	0	0
1年以上～2年未満	0	0	0	7年以上～8年未満	0	0	0
2年以上～3年未満	0	3	3	8年以上～9年未満	0	2	2
3年以上～4年未満	0	2	2	9年以上～10年未満	0	1	1
4年以上～5年未満	1	0	1	10年以上	0	1	1
5年以上～6年未満	1	3	4	計	2	16	18

※ 新入居で4名いたが、8年以上の在籍年数が長い利用者も健在。

9. 介護度別延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比(%)
要支援2	30	31	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91	1.4
要介護1	91	124	120	155	155	150	155	180	186	186	168	186	1,856	29.5
要介護2	60	62	60	31	30	2	35	45	31	31	56	62	505	8.0
要介護3	134	153	120	150	124	120	124	120	124	124	84	93	1,475	23.4
要介護4	90	93	120	124	155	123	93	135	124	124	140	155	1,476	23.5
要介護5	90	93	90	93	93	66	62	60	62	62	56	62	889	19.5
合計	495	556	540	558	557	461	469	540	527	527	504	558	6,292	

※ 要介護4・5の構成比率は平成26年度(27.5%)、平成27年度(32.2%)、平成28年度(37.6%)となっている。

公益事業

I カリヨンの郷居宅介護支援事業所

平成 28 年度は、介護認定判定基準が厳格化されたため要支援判定となる方が増えている。要支援判定となった場合、本来は包括支援センターが担当になるが、そのまま委託を受けて担当も変わらないケースが増えた。※平成 27 年度末に 3 名だった受託人数は今期末 17 名に増加した。

以前、担当をしていた方のご家族や他事業所からの変更依頼を受ける事もいくつかあり、カリヨンの特色を理解して下さる方達に対し、今より生活しやすい環境への提案を心がけてきた。

本人と共に家族の感情面への考慮が不可欠であり、誤解につながらない「言葉の掛け方」「タイミング」「伝え方」を意識しながら、専門用語は使わずに「相手に伝わる居宅介護支援」を努めてきた。

1. 職員数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

職 種	正規職員
管理者※介護支援専門員と兼務	1
介護支援専門員	3
計	4

※管理者は主任ケアマネージャー

2. 援助内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
申請手続き代行	6	3	2	2	5	1	2	5	3	4	5	3	41
訪問介護の利用	12	9	8	9	9	5	4	7	3	5	7	4	82
訪問入浴の利用	1	1	1	3	1	0	0	0	4	0	1	0	12
通所介護の利用	40	21	21	28	24	21	18	14	19	18	21	21	266
通所リハの利用	29	18	15	13	28	24	29	14	6	15	16	9	216
訪問リハの利用	2	1	10	6	6	1	3	1	0	1	0	2	33
短期入所の利用	35	28	29	29	22	26	32	19	16	14	12	16	278
福祉用具の利用	16	15	12	8	11	14	17	13	10	9	12	23	160
住宅改修	2	2	4	2	0	2	0	1	0	0	3	4	20
その他のサービス	18	8	1	4	5	7	4	1	11	8	3	2	72
認定調査	7	19	19	25	24	12	15	13	12	15	18	12	191
施設入所の相談	0	2	3	2	5	5	6	11	2	6	2	3	47
居宅介護支援	219	198	184	226	190	218	219	234	233	242	233	241	2,637
その他	14	5	7	10	6	12	1	16	8	11	8	12	110
合 計	401	330	316	367	336	348	350	349	327	348	341	352	4,165

3. 利用者内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	91	102	93	114	107	103	102	100	101	102	115	116	1,246
家族	143	125	110	145	127	132	132	140	127	135	125	133	1,574
他事業所	148	90	99	94	97	100	114	90	90	84	83	84	1,173
医療機関	10	1	1	3	4	4	1	13	4	7	10	8	66
役場	0	2	4	2	0	2	1	2	0	4	3	4	24
民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域包括支援センター	7	9	7	7	1	6	0	2	3	15	5	6	68
その他	2	1	2	2	0	1	0	2	2	1	0	1	14
合 計	401	330	316	367	336	348	350	349	327	348	341	352	4,165

4. 援助方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来 所	24	21	13	21	22	22	10	15	18	12	11	13	202
電 話	145	104	102	141	114	116	119	126	88	124	111	111	1,401
訪 問	232	205	201	205	200	210	221	208	221	212	219	228	2,562
合 計	401	330	316	367	336	348	350	349	327	348	341	352	4,165

5. 契約者数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

要介護者 95 名

要支援者 17 名（うち地域包括支援センターからの委託 17 名）

II カリヨンの郷 介護サポートセンター「新千秋」

平成 27 年 10 月より新千秋事業所内に新たな居宅介護支援事業所を開設して約 1 年半が経過した。居宅介護支援事業所としての認知度は浸透してきており、相談件数や居宅利用契約件数も徐々に増加してきている。また、新千秋事業所に設置されているデイサービス、グループホーム、特別養護老人ホーム、ショートステイの総合窓口としての役割を果たせるよう努め、居宅介護支援事業所という単体事業所の概念にとらわれることなく、地域福祉貢献を基本理念としてきた。

開設したばかりで居宅介護支援事業所としての認知度はまだ低いものの、一つずつ確かな実績を残すことで、少しずつではあるが、相談件数や居宅契約件数は増えてきている。

1. 職員数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

職 種	正規職員	パート	計
管理者※介護支援専門員と兼務	1	—	1
介護支援専門員	0	2	2
計	1	2	3

※管理者は主任ケアマネージャー

2. 要介護認定調査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定調査（件数）	7	5	7	2	6	3	9	6	3	5	3	3	59

3. 初期相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初期相談（件数）	6	5	0	0	2	1	3	3	4	3	2	5	34

4. 新規契約/合計契約件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約（件数）	4	0	4	1	2	0	0	3	4	4	2	4	28
合計契約件数	28	28	31	31	31	30	30	34	37	42	42	47	411

5. 月間要介護度別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援	2	1	1	1	1	1	2	3	8	9	8	11	48
要介護	26	27	30	27	28	26	26	26	27	29	30	34	336
合計	28	28	31	28	29	27	28	29	35	38	38	45	384

6. 契約解除件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約解除（件数）	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	6
（内訳）施設入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
死亡	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 入院（入院中も含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院（件数）	1	1	2	3	2	2	3	3	2	4	4	3	30

8. 研修参加

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
研修参加（件数）	2	9	3	3	1	3	5	3	1	4	4	4	42

Ⅲ 蟹江町東地域包括支援センター

蟹江町の地域包括支援センター事業が、社会福祉法人カリヨン福祉会が受託し蟹江川東地域を担当する蟹江町東地域包括支援センターと、医療法人宝会が受託し蟹江川西地域を担当する蟹江町西地域包括支援センターの2ヶ所に分かれてから6年近く経過した。

平成28年度は、介護予防事業として「介護者の集い」を、また、任意事業として「家族介護教室」「認知症サポーター養成講座」「出張講座」を実施した。

総合相談及び指定介護予防支援は東西の担当地域ごとに実施し、「介護保険事業者連絡調整会議」「介護者の集い」などの事業は蟹江町全体で行った。

1. 職員数（平成29年3月31日現在）

職 種	正規職員	パート	計
主任ケアマネージャー	1	0	1
保健師	1	1	2
社会福祉士	1	0	1
計	3	1	4

2. 業務内容

（1）包括的支援事業

- ・総合相談支援業務・権利擁護業務

地域に住む高齢者に関する様々な相談を受け、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、必要があれば継続的にフォローを行う。

表1 平成28年度相談内容

内容／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計（件）
総合相談	33	33	41	34	37	33	31	35	27	24	39	29	396
二次予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護	1	1	0	0	1	3	0	0	0	1	0	2	9
ケアマネ支援	1	3	5	1	2	3	2	2	4	10	10	5	48
指定介護予防	112	104	122	110	108	112	84	87	81	72	55	62	1,109
その他	1	0	1	1	5	2	0	0	0	0	0	0	10
計	148	141	169	146	153	153	117	124	112	107	104	98	1,572

表2 権利擁護業務

内容	件数
虐待	0件
成年後見制度	2件(うち町長申し立て2件)
その他(日常生活自立支援事業含む)	0件

・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護保険事業者連絡調整会議

町内の介護保険サービス事業者に対して介護保険事業者連絡調整会議を行い、資質向上と情報共有の機会とした。

介護保険事業者連絡調整会議開催状況

開催回数 4回

内 容 ・地域ケア会議の概要と開催要項の説明
 ・高齢者の自動車運転の現状について
 ・柔道整復師によるセミナー

延参加人数 175名

介護予防ケアマネジメント業務

・要支援者追跡調査

要支援1・2の新規の認定者及び要介護から要支援への介護度変更者の追跡調査を行い、希望者に介護予防サービスを提供。また、要介護認定審査結果の非該当になった方の追跡調査を実施。

・予防給付

要支援1・2の介護保険サービス利用者のケアプラン作成サービス担当者会議を開催し、モニタリング・評価・給付管理を行った。また、心身の状態の変化やサービス内容に変更がある場合は、随時サービス担当者会議を行った。

表3 計画作成状況

月別人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
作成者数	117	116	116	117	116	119	117	116	118	127	131	132	1,442
委託者(再掲)	12	11	15	15	14	19	22	20	28	35	41	44	276

(2) 介護予防事業

介護者の集い(毎月第1土曜日 10:00~11:00)

認知症などで介護が必要な方の家族のため、日頃の悩みや不安を相談できる場として開催。

開催回数 12回、 延参加者 49名

(3) 任意事業

① 家族介護教室

地域住民を対象に、高齢者についての講義や演習を通して介護や介護予防の方法、健康づくり等についての知識の普及を行った。

開催回数 1回、 参加人数 53名

内 容 講話「認知症の正しい理解と医療・介護のポイント」
 講師 七宝病院理事長 覚前淳氏

② 認知症サポーター養成講座

地域に住民を対象に認知症等についての理解を深めてもらうため講演会を実施。

表4 開催状況

受講団体・グループ名	場 所	参加者数(人)
蟹江町デイサービス	蟹江町デイサービス	6
朝日新聞 ASA 蟹江	朝日新聞 ASA 蟹江	5
傾聴ボランティアふくみみ	蟹江中央公民館分館	16
蟹江町婦人会 役員	蟹江中央公民館分館	22
蟹江町役場 職員	蟹江町役場	53
蟹江町議会議員	蟹江町役場	13

③ 出張講座

地域の住民を対象に介護予防や高齢者福祉についての講座を実施。

表5 開催状況

講座内容	受講団体・グループ名	参加者数(人)
介護予防体操	ふれあいサロン藤丸参加者	30
地域包括ケアシステムについて	ふれあいサロン藤丸参加者	25
転倒予防について	ふれあいサロン藤丸参加者	28
いざという時の介護の話	みなと医療生協 本町サロン	24
介護保険について	民生委員児童委員	60
いざという時の介護の話	みなと医療生協 かにえ北支部サロン	52

④ 民生委員との懇談会

地域の高齢者の情報交換、問題解決に向けて連携を図るため懇談会を実施。

開催回数 5回、 延参加者 30名